
座席をくれ

りょーじ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
座席をくれ

【Nコード】
N3813B

【作者名】
りょーし

【あらすじ】
電車の中で私がよく感じることです。電車で座れないのは辛いですよね。

（前書き）

この作品はお年よりを中傷したものではありません。あくまで主人公のアホさを感じてください。

なぜなんだ。

なぜなんだ？

この俺が電車で座れないなんておかしくないか？

今日は特別早く起きたにも関わらず、ちつとも、ちーとも、すいていない。

なぜなんだ。

普段八時に起きるところを、七時五十分に起きたのに。なぜ、なぜすいていない？

そうか、今日は俺は厄日なんだ。

そうに違いない。

あつー！あの糞餓鬼俺が座つてないのに座つてやがる。

何てやつだー！俺より若いんだから、年上の俺に席を譲りやがれ！

！いくら五歳ぐらいの子供だからって特別扱いしてもらえと思うなよー！！

「たつくん。お靴脱ぎましょうね。」

！！何！？あのババアがあの糞餓鬼の親だと！？

しかも、靴を脱がしやがった。はあー何考えてんだか。靴を脱がしちまったら、俺に席を譲れないじゃないか！！

と言うより、親ならば靴を脱ぎましようじゃなくて、
「足腰を鍛えるために、椅子に座ったらダメよ!!」
ぐらいのことも言えねーのかよ!?

だから最近の餓鬼は甘えた考え方しかできなくなっちまってるんだ
よ!!

恥をしれ恥を!!そして俺に席を譲れ!!イヤ、献上しろ!!

『プシュッバチン』

ちっ!!結局次の駅まで俺に席を献上していないで許せん。

ん!?前方から婆さんがきた!!

婆さんか・・・

あの糞餓鬼はけてあの婆さんには席を譲らないだろう!!
なぜならば・・・

あの婆さんに席を譲って俺に譲らないなんて、道理に合わないから
な。

ふふふふ・・・

残念だったな婆さんよ!!

俺にすら席を開けない餓鬼が婆さん、あんたに席をあけるわけは、

「たつくん!!お婆さん来たから、席をあけてあげよ!!」

「うん!!どぞ」

「ありがとう。いい子だね」

・

・

・

・

・

・

!!!!!!!!!!!!!!何い!!!!!!!!!!!!!!

なぜだ!!なぜなんだ!?!俺には全く譲る気がなかったあの糞餓鬼と糞親が、あの婆さんにいとも簡単に席を譲りやがった!!!

おかしい!!何かが狂っている!!

有り得ない!!

あの糞親いつたい何を考えているんだ!?

親でるあんたが言わなければならいのは

「たつくーん。お婆さん来たけどお婆さんは普段から対して動かないから電車の時ぐらい立たせときましょ。」

その代わりに朝早くから頑張って学校に行こうとしてるあのお兄さんとかわってあげましょ。」

これが最低限度の言い方だろ!!

糞餓鬼も、

「あつちのお兄さんとかわりたい。」

ぐらいのこと言えってんだクソが!!

『プシュ〜バチン』

クソ!! 次の駅で学校についちまう。

あの婆さん座った途端動かなくなっちまいがった!!
死んじまったのか?

イヤ、息はしてる。

まあそんなのはどーでもいい!!

クソ〜何て厄日なんだ今日は!!

あー駅についちまう。今日はダメダメだったな。

『プシュ〜バチン』

サラバ電車。

余談

五歳児

「なんであの人が優先席しかみてなかったのかな？」

母親

「さあ、優先席に座りたかつたんじゃない？」

五歳児

「他の席ガラガラだったのに馬鹿な人だね。」

母親

「あんな大人になっちゃダメよ」

五歳児

「はあ、いい」

電車では、お年よりに席を譲りましょう。また、優先席にはなるべく座らないようにしましょう。

了

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3813b/>

座席をくれ

2010年10月9日05時51分発行